

科目名：保健体育【講義】 (必修1単位)		担当教員名：佐藤 伴哉	使用テキスト： 学校体育の管理(不昧堂出版)
		担当形態：単独	
科目	教育職員免許法施行規則第66条の6 に定める科目	施行規則に定める科目区分又は 事項等	体育
授業の到達目標及びテーマ： 遊びと行事の立案、実施を理解する。			
授業の概要： 幼児の遊びを経験・理解しながら一般体育の知識を理解する。			
回	項 目	内 容	
1	体育の管理概念	1、管理内容 2、法規、各条件等の理解	
2	鬼遊び	1、友達と協力して楽しく遊べる環境をつくる能力や態度を養う。 2、追いかける～逃げるという形式を理解する。 3、指導者、子供役をつくり①ひとり鬼②ため鬼③場所取り鬼を簡単なルールで行う。	
3	体育指導者 I	1、指導者の視覚 2、組織 3、生徒活動の組織(目標・内容)	
4	かけっこ	1、走る楽しさ、敏捷性、判断力を養う。各年齢の発達の違いを理解させ、長時間または同じことを繰り返さないこと。方法、場所に多様性を持たせる。 2、①線上走り②蛇行競争③折り返しリレー	
5	計画	1、教育、体育の目標 2、指導要領 3、学校における体育指導	
6	力くらべ	1、施設、用具を使わず全身の体力づくりに効果があることを理解させる。 2、身体の触れ合いと共に腕・腰・足の筋肉を強くすることを説明。	
7	力くらべ	1、平衡性・持久力・敏捷性・積極性・忍耐力等を養うことを理解させる。 2、①足相撲 ②バランス崩し	
8	教科体育の管理	1、教科体育の性格・立案 2、教科時の管理	
9	ボール遊び	1、ボールの特性や構造を理解させる 2、基本的動作 ①持つ ②抱える ③のせる ④押さえる ⑤足で挟むを理解させる	
10	ボール遊び	1、幼児が自由にボールをコントロールすることの難しさを理解させる 2、①ころがし ②まとあて ③つく ④投げる ⑤蹴る	

11	学校行事の管理	1、運動会 2、校外での実施の体育的行事
12	施設用具の管理	1、用具の基準 2、必要性・管理
13	評価	1、意義 2、手順 3、時間
14	体育指導者の法的責任	1、事例に基づいて説明し理解させる
15	本学院スポーツ大会	1、開催までの全てを計画 2、役割ごとに話し合い
	期末試験	
<p>【参考書・参考資料】 切抜き速報「保育と幼児教育版」、「生きる力」を育む幼児のための柳沢運動プログラム（基本編） 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領（平成29年3月告示）</p>		
<p>【学生に対する評価方法】 期末に行う筆記試験、毎回のレポート</p>		